

The Artists of Hiroshima

本展ではコレクションの中から、広島にゆかりのある画家や瀬戸内の風景を描いた作品を幅広くご紹介します。近現代の絵画を俯瞰した時に、広島は多彩な画家たちを輩出し、画壇に大きな影響を与えてきたことに気づかされます。本展ではこうした広島出身あるいは広島にゆかりのある画家たちを中心に作品をご紹介します。

日本画では、日展を中心に活躍した児玉希望や奥田元宋、金島桂華など組織をリードした重鎮の画家や、無所属で活躍した丸木位里や船田玉樹など実力派の画家たちの作品を展示します。洋画では、明治末から昭和にかけて、日本の洋画界に大きな足跡を残した呉市出身の南薫造を中心に、交友のあった辻永、小林和作、新延輝雄らの作品をあわせて展示します。南は、生涯を通して瀬戸内の風景をあたたかなまなざしで描き出し風景画家として活躍しました。本展では、南の描いた穏やかでぬくもりのある瀬戸内の風景をお楽しみいただきます。あわせて、生涯「海」を主題に作品を描き続け、光風会、日展を舞台に活躍し後進の育成にも力を注いだ岡崎勇次はじめ、詩情あふれる世界を描き出す光風会の画家たちの作品を展示します。本展を通して、広島の画家たちの魅力を存分に味わっていただけましたら幸いです。



南薫造「串山のみかん畑」1948年キャンバス・油彩



南薫造「ミカンの木」紙・水彩



新延輝雄「蜜柑の瀬戸」紙・水彩



奥田元宋「風光る」1970年紙本彩色



児玉希望「清爽」絹本彩色



小林和作「瀬戸の海」紙・水彩

次回展覧会のお知らせ

3月6日(水)～4月22日(月) 所蔵品展Ⅳ「四季を彩る花々と風景」

近隣の文化施設のご案内

三之瀬御本陣芸術文化館
12月22日(金)～令和6年2月19日(月)
所蔵品展Ⅳ「池田栄廣・琳子 二人展」

蘭島閣美術館別館
令和6年1月17日(水)～3月25日(月)
企画展「Technoscape in Kure 鉄の記憶 製鉄所のある風景
—ありがとう日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区—」

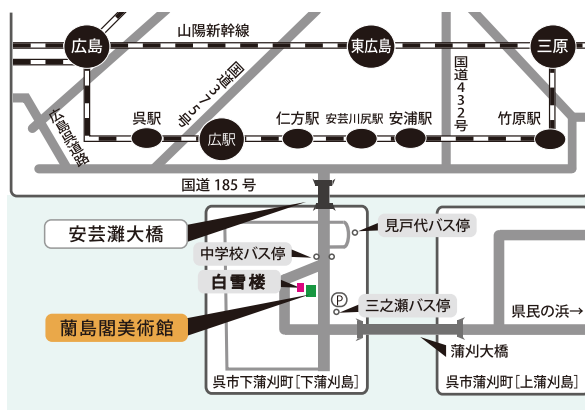
松濤園
開催中～令和6年1月29日(月)
御馳走一番館 所蔵品展Ⅳ「朝鮮通信使をもてなした料理」
陶磁器館 所蔵品展Ⅳ「陶磁器、草花の彩り」

白雪楼で
ほっと一息
しませんか。

白雪楼は、江戸時代後期を代表する頼家ゆかりの茶室です。一階のお座敷でお抹茶を召し上がっていただけます。季節の感じられる庭や瀬戸内の潮流を眺めながらのんびりとお過ごしください。

入館料 一般400円/高校生240円/小中学生160円

交通案内



広島市内から車で約1時間

呉市内から国道185号線を竹原方面へ。安芸灘大橋(有料)を渡った最初の島が下蒲刈島です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用ください。駐車場から当館まで260m。

指定施設にて1,000円以上ご利用の方に安芸灘大橋の帰りの通行券を進呈。詳しくは下記までお問い合わせください。
くれ観光情報プラザTEL(0823)23-7845

呉市内から電車・バス利用の場合

JR呉線で広駅または仁方駅で下車し、駅前最寄りのバス停留所から瀬戸内産交(株)のバス「営農センター・沖友天満宮方面」行きに乗車。下蒲刈町内「三之瀬」停留所で下車。停留所から当館まで300m。